

12月定例会 基腐病対策費

などを補正

一般会計補正額
14億4518万円
補正後予算総額
297億583万円

地域の経済活動を支援

1,183万円

事業者への経営支援、地域経済活動の支援策として補助金を増額するもの。



3地区スタンプカード

問 商店街（スタンプ会）活性化補助金とは？

答 商店街活性化の一翼を担うスタンプ会が組織統一化を見据えての機器整備や、各地域でしか利用できない商品券を市内全域で利用できる共通商品券に整備することで市場拡大を図る取組を支援する。

共通商品券は令和3年4月1日からの発行を目指している。

ヤスデ対策事業

657万円

不快害虫対策費 188万円
家屋侵入防止の薬剤購入費に不足が見込まれるため、追加計上するもの。

清水ツーリズムの里管理費 470万円
岩屋公園キャンプ場に大量のヤンバルトサカヤスデが発生し、運営に支障を来しているため、ロッジ10棟にヤスデ返しを設置、周辺の高木伐採に要する経費を追加計上するもの。



岩屋公園のロッジ

さつまいも農家へ支援

5,700万円

環境と調和した農業推進事業（土づくり展開事業）補助金

1,700万円

さつまいも基腐病対策として、病害が発生しにくい土壌環境を作り継続的な堆肥施用による土づくりを図る補助金。

既に募集を終了し、90人以上の農家から申し込みがあった。



被害のあったさつまいも畑

さつまいも（販路）流通改善支援事業補助金

4,000万円

コロナ感染症拡大や基腐病の発生拡大の影響により収入が減少したさつまいも農家及び次年度での生産を維持継続する農家に対する補助金。令和2年と元年の8月から12月を比較し、さつまいもの販売収入の減少が

対前年比20パーセント以上10万円

〃 40パーセント以上20万円

を助成するもの。

問 収入保険に加入している農家はどうか？

答 支援金の対象内である。

12月定例会は、12月8日から22日までの会期で開催されました。補正予算をはじめ、条例の改正などが審議され議案26件、同意2件を可決、発議1件を否決、陳情1件が一部採択され、意見書提出に係る発委1件が可決されました。

【討論】

～原案に賛成～

○事業の正確な全体像を早く把握する必要がある。その内容により、事業推進の動向を検討すべきであり、実施された測量等の成果については、今後の土地利用の検討材料として活かされる。

○地球温暖化が進む中、未来

【採決】

討論後、修正案を採決した結果、賛成少数で修正案は否決され、原案のとおり可決された。

提出された。

減額した補正予算の修正案（修正動議）が議員2人から提出された。

～原案に反対～

○この予算は、しっかりとした計画がない中で突然持ち出してきた。責任はどこにあるのか、すべてのことが計画され、その上で当初予算で審議すべき。全てが決まっていらないのに軽々に決定することは反対。

修正動議を提出・修正案否決

臨時議会は、11月26日から30日までの会期で開催されました。太陽光発電設備の整備に係る補正予算をはじめ、人事院勧告に伴う条例の改正などが審議され、議案6件が可決されました。

額娃図書館の改修

1,947万円

経年劣化により屋根全体で腐食が進行していることから、屋根及び外壁の改修工事に要する経費。

問 建物の詳細な現状と今回の補正に至った経緯は？

答 本建物は築13年が経過している。9月の台風10号の後、屋根の継ぎ目部分の腐食が確認され早急な対応が必要と判断した。



額娃図書館

ふるさと寄附金事業

8億7,104万円

ふるさと納税寄附金収入の増加が見込まれるため、返礼品費用や送料、サイト利用手数料などの経費を追加計上するもの。

問 現在のふるさと寄附金の総額は。

答 12月10日現在で、17億4,700万円を超えており、今後も増える見込みである。



ふるさと寄附金の返礼品